

三菱オゾン高度浄水処理設備 社会的要求に応え、安全でおいしい水を供給

千葉県水道局殿 福増浄水場

処理水量：90,000 m³/日
処理目的：異臭味除去、トリハロメタン削減他
オゾン発生量：8kgO₃/h×2台
3.5kgO₃/h×2台
供用開始：平成5年6月

オゾンによる 高度浄水処理について

福増浄水場は、千葉縣市原市の静かな山間にあり、千葉県水道局が水源を県内に求めた浄水場としては最初の浄水場です。水源は、ここからおよそ16kmほど離れた養老川高滝ダムであり、原水は導水管により接合井を経て浄水場内の着水井に送られています。原水水質にてらし、また水道水に対する社会的要求の高まりに応えるため、平成5年6月の給水開始時からオゾン処理と粒状活性炭処理を併用した高度浄水処理設備を稼働しており、より安全でおいしい水を市原市街および千葉市の一部に配水しています。



福増浄水場全景



本館



排オゾン分解塔



入口



オゾン発生用インバータ盤



後オゾン地区監視盤



空気送ブロア



排気ブロア



オゾン発生装置



排オゾン濃度計盤



オゾン発生装置